



読者訪問

当社取引先の方をはじめ、読者の方にご登場いただき、ご紹介させていただきます。

第200回

株式会社たけびし

京都・滋賀に育てられて100年

～ 京都・滋賀の地に根ざし、地域の発展と共に歩んできました ～

創業100年という節目を迎えられた株式会社たけびしさんにお伺いしました。同社は1926年に大阪で設立され、その後すぐ本社を京都に移転し、三菱電機の製品を中心に取り扱いを開始されました。1970年代に三菱電機の家電事業が一部分離されたことを受け、以降は産業系の「技術商社」として事業を進め、2006年に現在の「株式会社たけびし」に商号を変更し、海外進出も積極的に展開されています。そして2024年には念願の売上高1,000億円を達成され、京都に本社を置く優良企業として活躍なさっています。



田中担当と平光部長

地域への恩返し



本社外観

弊社とお取引いただいている情報通信システム部の平光部長は、たけびしが今日あるのは「京都・滋賀のおお客様にご愛顧いただき、愛されてきたからこそ」とおっしゃいます。西京極の「たけびしスタジアム京都」のネーミングライツ取得も、単なる広告宣伝ではなく、地元・京都への貢献と恩返し of the 思いが込められているとのこと。地元重視の姿勢を貫いておられる大企業に感謝です。

当社はたけびしさんからパソコンやサーバーなどの機器を供給していただいております。また、当社の『ごふくQ』等のソフトを販売していただいております。京都の老舗呉服店「ゑり善」様への『ごふくQ』の導入にお力添えいただきました。

AI活用と“対面”の価値

たけびしさんは、「海外展開（グローバル）」「医療（メディカル）」「自動化（オートメーション）」「ソリューション提案（オリジナル）」の4つの成長戦略に注力されています。情報通信システム部では、最新のICT技術を活用して業務効率化やDX推進を支援し、システムの提案から構築、運用保守まで一貫して提供されています。そしてまた、来年3月から始まるサプライヤー評価制度を見据えたセキュリティ対策の提案にも力を入れておられます。

AIが発達し、プログラミングなどの定型業務が自動化される未来において、最も重要視しているのは「人」だとおっしゃいます。特に関西のビジネス文化では、効率性だけでなく「対面で会い、顔を見て、信頼を築く」ことが不可欠。「人対人」の絆こそが大切だとおっしゃっています。単にものを売るだけではなく、「地域への感謝」と「人対人の信頼関係」を大切になさっている、京都が誇る素晴らしい企業。これからも京都の誇りとしてあり続けていただきたいと願っております。

会社概要

株式会社たけびし

Profile

お話を伺った方
会社の所在地
電話番号
URL
事業内容
情報通信システム部 部長 平光 稔雄 様、田中 純平 様
〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町 29
075-325-2178
https://www.takebishi.co.jp/
通信・映像機器、情報通信機器、情報システムの販売



編集後記

鮮やかな大文字五山の送り火。ご覧になりましたか。お盆の精霊を送る京都の伝統行事ですが、火床の崩落や資材を運び上げるウインチの修理など多額の費用と人手の不足も重なってなかなか継続が困難になってきているのだそうです。それで今年からクラウドファンディングで資金調達をはじめたとか。京都の伝統行事、なんとか維持して欲しいものです。

[Sys:port]. シスポート株式会社

〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16
Tel.0774-63-1131(代) Fax.0774-63-1130
https://www.sysport.co.jp



【サポート】情報提供機関誌

info
キューインフォ

このQ-infoは、お取引先様をはじめサポートスタッフがいろいろとお世話になっている方、Replyシートで購読のご希望をいただいた方、サポートスタッフが最近名刺交換をさせていただいた方などにお送りしております。

ご意見、ご感想や送付の要否などは添付のReplyシート(QRコードからのWebフォーム)でお聞かせ下さい。

2026年9月発行

第225号

SINCE 2008.1



【美術鑑賞】

こんにちは。ちよっと夏バテ気味の眞田でございます。皆さんは夏バテしていませんか？

私の人生の中で、日々の生活の中で積極的に芸術と触れ合う機会はほとんどありませんでした。しかし先日、小学校の遠足以来、実に数十年ぶりに京都市京セラ美術館に足を運び、『歌川国芳展』を鑑賞してきました。

・歌川 国芳 (1797-1861) は、幕末の江戸で絶大な支持を集めた浮世絵師です。圧倒的なデッサン力や奇想天外なイマジネーション、そして江戸っ子らしい強烈なユーモアと反骨精神を兼ね備え、現代でも国内外で人々を魅了し続けています。

これまで学校の教科書やテレビを通して浮世絵を目にすることはありましたが、本物の浮世絵を目にするのは今回が初めての経験でした。

そこでまず驚かされたのが、そのサイズ感です。実物はコピー用紙ほどの大きさに過ぎないのだと知り、

その限られた画面に施された極めて精緻な描き込みにちよっとした衝撃を受けました。

展示では、1枚ずつの浮世絵を横に3枚繋ぎ合わせてダイナミックな世界を表現する「三枚続（さんまいつづき）」という技法の作品も見られ、1枚では表現できないスケール感のある構図の浮世絵も数多く並んでいました。

国芳は無類の猫好きだったそうで、猫を擬人化した可愛らしい浮世絵や、人間をブロックのように精巧に組み合わせる人の顔を表現した作品など、遊び心とユーモアがたっぷり詰まった作品も多く並んでいました。出品数は約200点もあり、見応えは十分。美術館としては珍しく、会場の前半部分が写真撮影可能であった点も印象的でした。

アートに馴染みのなかった私ですが、国芳の奇想天外な世界観に触れたことは、新鮮な感動と美術の奥深さを教えてくれる貴重な体験となりました。

管理部係長 眞田 恭平

“一丁嚙”が行く！

第210回

新快速 (2)

先月号に続いて新快速について書いてみたいと思います。

関西圏において私鉄とのスピード競争に打ち勝った新快速はその到達エリアをどんどん伸ばしていきました。東は米原まで延びた新快速を長浜エリアまで伸ばして観光客を呼び込もうとする動きが出てきました。ところがここに大きな障害が発生します。米原までの東海道線は直流電化区間であるのに対して、米原から長浜方面の北陸線は交流電化区間なのです。

明治時代から鉄道路線の電化が始まりましたが当時はすべて直流で電化されました。東海道線をはじめ主要な幹線は直流電化されていたのですが、1960年代から地方路線は電化する際の設備コストが安い交流電化が進められることとなりました。北陸線も例外ではなく交流電化されました。東海道線を走る新快速は直流区間を走る電車ですから、交流電化されている北陸線には乗り入れられないのです。交直両用の車両もありますが製造コストが高いためすべての新快速を交直両用の車両に替えるわけには行きません。なので、長浜方面に行くには米原で乗り換える必要があったのです。

そこで、大阪方面からの定住者や観光客を呼び込もうと長浜市と滋賀県はJR西日本に米原長浜間の直流電化を要望し、工事費用を負担することで1991年に長浜までの直流化を実現させ新快速がやってくることになったのです。

その結果、長浜にできた「黒壁スクエア」などの人気と相まって長浜に多くの観光客が訪れるようになりました。その後更に2006年には敦賀まで直流化し新快速は福井県に到達します。

一方、西はどうかというと播州赤穂までで岡山には到達していません。

滋賀県での成功事例を見た岡山県知事と兵庫県知事は、新快速の岡山乗り入れをJR西日本に要望しましたがJR西日本はこれを却下しました。競合路線が存在しない(山陽電鉄は姫路まで)こと、姫路岡山間の沿線住民が少なく乗降客の増加が見込めないこと、それになによりも新幹線と競合することが大きな理由だと考えられます。大阪から岡山まで、もし新快速が通ったとしたら1時間半あまりとなります。新幹線のぞみだと新大阪までの移動等を含めても50分程度。貴方は特急券の要らない新快速で行きますか？（一丁嚙）

今回は転ばぬ先の杖のお話です。

せっかく作成した資料が、突然の雷や停電で消えてしまった……。
そんな悲しい経験はありませんか？

パソコンが突然シャットダウンしてしまうのは、作業データが失われるだけでなく、パソコン本体（ハードウェア）にとっても致命的なダメージになりかねません。
今回は、そんな「もしも」の事態から大切な機材とデータを守ってくれる「UPS（無停電電源装置）」について解説します。

1. UPSってなに？

UPSとは「Uninterruptible Power Supply」の略で、日本語では「無停電電源装置」と呼ばれます。
簡単に言うと、「パソコン専用の予備バッテリー」のことです。

普段はコンセントからの電気をパソコンに供給しながら、同時に内蔵バッテリーに電気を蓄えておきます。
そして、停電が起きた瞬間にバッテリー給電へと瞬時に切り替え、パソコンが突然落ちるのを防いでくれる装置です。

※UPSは停電後も長時間作業を続けるためのものではなく、「安全にデータを保存して終了する時間」を稼ぐための装置です。

2. なぜUPSが必要な？

ノートパソコンにはバッテリーが内蔵されていますが、デスクトップパソコンやサーバー、NAS（ネットワーク対応HDD）、ルーターなどの周辺機器は、電気が切れると即座に電源が落ちてしまいます。

UPSを導入することで、以下のメリットが得られます。

- ・データの保護：保存する前の作業データを失わずに済みます。
- ・故障の防止：強制終了によるOSの破損や、ハードディスクの物理的な故障を防げます。
- ・安全なシャットダウン：停電後も数分～十数分間は電気が供給されるため、その間に正しく終了操作を行う「時間」を稼げます。

以前で紹介した「クイックマシンリカバリー（Q-info 217号）」のような修復機能が必要になる事態を、未然に防ぐための重要な予防策といえます。

3. どんな種類があるの？

業務用の安定したシステムを運用するためには、信頼性の高いUPSの導入が欠かせません。
停電時に自動でシャットダウン処理を行ってくれる連動機能付きのモデルもあります。

一般的なオフィスであれば、作業を保存して安全に終了させるまでの時間を確保できるタイプを選べば安心です。



OMRON製
UPS BW55T

まとめ

「備えあれば憂いなし」という言葉通り、PCの熱やホコリ対策（メンテナンス）と同様に、電源周りの環境を整えることは非常に重要です。

「うちのサーバーやPCは大丈夫かな？」と心配になったら、ぜひ一度、電源環境を見直してみてくださいね。

お願い

Replyシートの回答をお願いします。

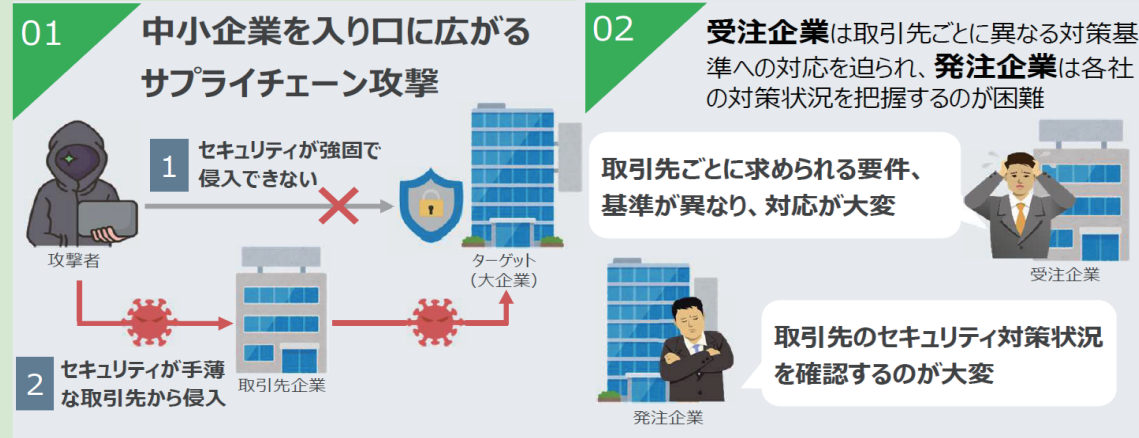
本誌を紙ベースでお送りしている方には、紙ベースのReplyシートを添付しております。
また、メールでお送りしている方にはメール本文に記載しています。
また、右のQRコードからも回答できるようになりました。
Q-infoの制作、編集の励みにもなりますので、是非とも皆様方のご意見、ご感想、ご意向などをお聞かせ下さい。



令和8年度末頃 制度開始 予定

サプライチェーン強化に向けた セキュリティ対策評価制度

近年、サプライチェーンを狙ったサイバー攻撃が増加し、企業間取引において適切なセキュリティ対策の実施が重要となっています。
こうした状況を踏まえ経済産業省では、サプライチェーン全体のリスク低減とサイバー攻撃に強い体制の構築を目的として、企業のセキュリティ対策状況を可視化する「**サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度**」の検討を進めています。
本制度は、令和8年（2026年）度末頃の制度開始を予定しています。



本制度では、3つのセキュリティ対策の段階(★)を設けることが予定されております。

構築する評価制度(案)			
成熟度の定義	★ 3	★ 4	★ 5 [検討中※4]
想定される脅威	・ 広く認知された脆弱性等を悪用する一般的なサイバー攻撃	・ 供給停止等によりサプライチェーンに大きな影響をもたらす企業への攻撃 ・ 機密情報等、情報漏えいにより大きな影響をもたらす資産への攻撃	・ 未知の攻撃も含めた、高度なサイバー攻撃
対策の基本的な考え方	全てのサプライチェーン企業が最低限実装すべきセキュリティ対策： ・ 基礎的な組織的対策とシステム防御策を中心に実施	サプライチェーン企業等が標準的に目指すべきセキュリティ対策： ・ 組織ガバナンス・取引先管理、システム防御・検知、インシデント対応等包括的な対策を実施	サプライチェーン企業等が到達点として目指すべき対策： ・ 国際規格等におけるリスクベースの考えに基づき、自組織に必要な改修工程を整備、システムに対しては現時点でのベストプラクティスの対策を実施
評価スキーム	専門家確認付き自己評価	第三者評価	第三者評価

※上記資料経済産業省「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ評価制度に関する制度構築方針」より引用
サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度に関する制度構築方針（案）（MET/経済産業省）

本制度の細かな要求事項(★3★4)を満たす御社に適したソリューションを、一気通貫でご提供させていただきます！

本チラシに記載の内容は、2026年1月時点の「★3・★4要求事項案および評価基準案」に基づいて作成したものです。今後の方針や内容の確定に伴い、記載事項が変更となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

株式会社たけびし 情報通信システム部
〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29
TEL 075-325-2177



上記の **Information corner** に告知や広告などを掲載しませんか？
原稿をお寄せいただきましたら無償で掲載させていただきます。
イベントの告知、自社商品の宣伝など、このコーナーをご利用下さい。

無料掲載